

基本構想及び中期計画重点施策（案）

2021（令和3）年9月7日

1.第5次総合計画と第6次総合計画の変更点について

		第5次総合計画	第6次総合計画	考え方（現行▶次期）
基本構想	目指す都市像	みどりゆたかな住みたい、住んでよかった都市	一人ひとりが輝く 伝統と新たな息吹を紡ぐまち	これまでの宇治の良さを活かしながら、 新たな宇治の良さを生み出していく
	まちづくりの目標	お茶と歴史・文化の香るふるさと宇治		
	まちづくりの 方向（性）	環境に配慮した安全・安心のまち	安全・安心に住み続けられるまち	目指す都市像を実現するためのまち づくりの方向に加え、まちづくりを支え る土台となる取組を新たに設定
		ゆたかな市民生活ができるまち	子育て・子育て支援が充実した まち	
		健康でいきいきと暮らせるまち	誰もがいきいきと暮らせるまち	
		生きる力を育む教育の充実と生涯学習の推 進のまち	地域経済が活発なまち	
歴史香るみどりゆたかで快適なまち		伝統と文化が輝くまち		
信頼される都市経営のまち				
土台となる取組		時代の潮流を捉えた市政運営、 多様な主体との連携・協働と担 い手づくりの推進、将来を見据 えた持続可能な行財政運営		
中期計画	重点施策	安全・安心なまちづくりの推進	①WITHコロナ・POSTコ ロナ時代の安全安心 ②みんなでつくる子育てにやさ しい地域共生社会 ③活力あふれる産業振興と未来 への投資	全体的に施策を網羅していた重点 施策から、よりの絞った重点施策 へ変更 取組については、まちづくりの方向と 関連付け、全分野の取組を記載
		市民参画・協働の推進		
		戦略的な産業活性化の推進		
		誰もが生き生きと暮らせるまちづくりの推進		
		切れ目のない総合的な子育て支援		
		未来の宇治のまちの発展と人口減少社会を 見据えた都市基盤整備		
		計画的・効率的な行財政運営の確立		
		宇治の魅力を活用したまちづくりの推進		

2.第6次総合計画について

【目指す都市像について】

目指す都市像は、20年～30年後も視野に入れた長期的な展望に立った本市の将来像を示したものです。

目指す都市像	考え方
<p style="text-align: center;">一人ひとりが輝く 伝統と新たな息吹を紡ぐまち</p>	<p>個人を尊重し、一人ひとりを大切にする社会を構築することで、人と人がつながるまちづくりを進めるとともに、お茶、歴史、文化など、これまで引き継がれてきた宇治市の良さを継承しながら、それぞれの新たなチャレンジを応援することにより、宇治市の新たな魅力を創出することで、これまで以上に誇りと愛着を感じることもできる宇治のまちを創造します。</p>

2.第6次総合計画について

【まちづくりの方向について】

目指す都市像を実現するため、新たにまちづくりの土台となる取組を設定するとともに、5つのまちづくりの方向を定め、それぞれの視点から、新たな宇治のまちを目指します。

No	まちづくりの方向	目指すまちづくり	考え方
1	安全・安心に 住み続けら れるまち	身近に起こる自然災害や犯罪などから市民の生命と財産を守るため、関係機関との連携強化や市民一人ひとりの意識の向上を図るなど、安全・安心に住み続けられるまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none">● 近年、全国各地で発生している地震や局地的豪雨などの自然災害に対応するため、災害に関する情報発信の強化や浸水被害を防ぐための河川改修・治水対策など、計画的な防災対策の充実を図ります。● 身近に起こる犯罪等から、市民の生命と財産を守るため、犯罪が起こりにくい地域環境づくりや防犯体制の充実など、安全で安心して生活できる環境づくりを推進します。● 多様化、大規模化する災害等に対し、予防活動をはじめ、行政間の連携強化や市民一人ひとりの防犯防災に対する意識の向上を図るなど、持続可能な防災防犯体制の確立を進めます。● 地球温暖化をはじめとする環境問題が一因と考えられる自然災害が多発する中、安全で安心して暮らせる生活環境を守るため、行政をはじめ市民一人ひとりの意識の向上を図るなど、環境に配慮した持続可能なまちを目指します。

2.第6次総合計画について

【まちづくりの方向について】

目指す都市像を実現するため、新たにまちづくりの土台となる取組を設定するとともに、5つのまちづくりの方向を定め、それぞれの視点から、新たな宇治のまちを目指します。

No	まちづくりの方向	目指すまちづくり	考え方
2	子育て・子育て支援が充実したまち	人口減少、少子高齢化が進む中、次代を担う子ども達を育てるため、結婚から妊娠・出産・子育て・学校教育に至るまで、安心して子育てができる環境とともに子どもが育つ環境づくりを進め、子育て・子育て支援が充実したまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none">● 子育て世代の宇治市への移住・定住につなげていくため、結婚から妊娠、出産、子育ての切れ目のないきめ細やかな支援や地域で子育てを支える仕組みづくりなど、子育て世代の希望をかなえる取組を推進します。● 幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものとされているため、すべての幼児に対し、幼児教育・保育の一層の充実を図ります。● 急速に変化する社会に対応するため、自らの力で新しい時代を切り拓く子どもを育てる学校教育をはじめ、地域との協働体制の充実を図るなど、子どもが育つ教育環境の充実を図ります。● 新しい時代の学びを実現するため、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実や多様なニーズに応じた施設の高機能化、多機能化など、学校教育環境の向上を図ります。

2.第6次総合計画について

【まちづくりの方向について】

目指す都市像を実現するため、新たにまちづくりの土台となる取組を設定するとともに、5つのまちづくりの方向を定め、それぞれの視点から、新たな宇治のまちを目指します。

No	まちづくりの方向	目指すまちづくり	考え方
3	誰もが いきいきと 暮らせるまち	誰もが住み慣れた地域の中で、いつまでも安心して、自分らしく健康で元気に暮らせるよう、必要な支援を受けられることができ、みんなで支えあう、誰もがいきいきと暮らせるまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none">● 主体的な地域活動や様々な地域団体、NPO等との連携を促進し、地域コミュニティの活性化を図り、誰もが安心して住みやすいと感じることができるまちを目指します。● 社会構造の変化や人々の暮らしの変化を踏まえ、制度や分野などの関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会の実現を目指します。● 複雑化・複合化した地域課題に対応するため、属性や分野を超えた支援体制を構築し、課題を抱える住民やその世帯への包括的な支援など、地域住民等による地域福祉の推進を展開しやすい仕組みづくりを進めます。● 誰もが生涯にわたって心身共に健康で、笑顔あふれる自分らしい生活をおくることができるよう、一人ひとりの自発的な活動の促進や状況に応じた支援をするなど、希望と生きがいを持って暮らせるまちを目指します。

2.第6次総合計画について

【まちづくりの方向について】

目指す都市像を実現するため、新たにまちづくりの土台となる取組を設定するとともに、5つのまちづくりの方向を定め、それぞれの視点から、新たな宇治のまちを目指します。

No	まちづくりの方向	目指すまちづくり	考え方
4	地域経済が活発なまち	誰もが便利で安全・安心に移動できる、地域特性を活かした都市基盤整備とともに、将来にわたって持続発展できる強い市内産業をつくるなど、地域経済が活発なまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none">● 地域経済をより一層活性化させるため、地域特性を活かした産業立地や市内での多様な働く場の創出など、市内産業が持続的に成長、発展していくまちを目指します。
			<ul style="list-style-type: none">● 様々な地域資源を活用した市内産業の競争力強化を図るとともに、新たな地域資源を活かした産業振興を進めることで、地域経済の活性化につなげます。
			<ul style="list-style-type: none">● 市民の生活や地域経済の発展を支えるため、あらゆる世代・人の移動の利便性・安全性の向上や鉄道駅や高速道路などの地域特性を活かした都市基盤整備など、人や物の交流を活発にするまちを目指します。

2.第6次総合計画について

【まちづくりの方向について】

目指す都市像を実現するため、新たにまちづくりの土台となる取組を設定するとともに、5つのまちづくりの方向を定め、それぞれの視点から、新たな宇治のまちを目指します。

No	まちづくりの方向	目指すまちづくり	考え方
5	伝統と歴史が輝くまち	人口減少、少子高齢社会の中でも選ばれるまちとなるため、宇治の伝統と歴史を活かした魅力あるまちづくりを進め、未来においても伝統と歴史が輝くまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none">● 茶や歴史、文化などは宇治ブランドとしての重要な地域資源であり、これらを守り伝えることが、宇治の魅力を活かしたまちづくりにつながるため、宇治ブランドへの支援や発信など、これまで以上に伝統と歴史が輝くまちを目指します。
			<ul style="list-style-type: none">● 本市の魅力的な地域資源を活かし、宇治ブランドのイメージを国内外に展開することで、市民においても宇治の魅力を再認識し、これらの良き伝統を新たな時代に伝え、さらに発展していくまちを目指します。
			<ul style="list-style-type: none">● 社会状況の変化を踏まえた観光振興が求められており、W I T Hコロナ・P O S Tコロナ時代においても安全・安心に観光ができる仕組みづくりを進めます。

2.第6次総合計画について

【まちづくりの土台となる取組について】

目指す都市像を実現するため、どのような場面においても必要となる、まちづくりを支える取組を「土台となる取組」と位置付け新しい宇治のまちづくりを進めます。

No	土台となる取組	考え方
1	時代の潮流 を捉えた 市政運営	<ul style="list-style-type: none">● 人口減少、少子高齢社会を迎える中、本市を取り巻く社会情勢は急速に変化しており、人が地球で住み続けられるより良い世界をつくるための目標である「SDGs」や情報通信技術の浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる「DX」など、急速に変わるこれらの社会情勢の変化を的確に捉え、地域課題の解決や産業の発展、行政運営の効率化などに積極的に活用します。
		<ul style="list-style-type: none">● 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、日常生活や働き方にも大きな変化が生じており、都市圏においても地方移住の関心が高まる中、WITHコロナ・POSTコロナの新しい時代を見据えた社会変化に対応していく必要があるため、時代を捉えた市政運営を推進します。
		<ul style="list-style-type: none">● 市民への迅速で的確な情報提供のため、市政だよりや市ホームページはもとより、これまで以上に、様々な媒体を活用し、あらゆる世代に対して本市の魅力を発信することにより、定住促進や交流人口の増加につなげます。

2.第6次総合計画について

【まちづくりの土台となる取組について】

目指す都市像を実現するため、どのような場面においても必要となる、まちづくりを支える取組を「土台となる取組」と位置付け新しい宇治のまちづくりを進めます。

No	土台となる取組	考え方
2	多様な主体との連携・協働と担い手づくりの推進	● 市民と行政がともに目標に向かって取り組むためには、市民や企業、関係団体、NPO、大学等の主体的な関わりが重要なため、市民をはじめ宇治に関わるすべてのひとによる「オール宇治体制」により、まちづくりを積極的に進めます。
		● 新しい時代に向けた魅力あるまちづくりを実践するため、市民がまちづくりに参加できる仕組みづくりやこれらを担う人材の発掘・育成に取り組み、ひとづくりから始めるまちづくりを進めます。
3	将来を見据えた持続可能な行財政運営	● 人口減少と少子高齢社会が進行する中においても、市民満足度を高め、市民福祉の維持・増進を図るため、税収等の財源の確保に努めるとともに、選択と集中を徹底し、より効果的・効率的な行財政運営に取り組みます。
		● 市民の利便性の向上を図るため、新しいものごとの創造など時代の変化に適切に対応し、多様な市民ニーズに応える職員を育成することにより、一層の行政サービスの充実・改善に努めます。
		● 持続可能なまちづくりには、国や府、近隣市町村との連携が重要であるため、他の地方公共団体と連携し、住民の生活環境の確保、地域の活性化・経済成長、災害への対応、地域社会を支える次世代の人材の育成などのまちづくりに広域的に取り組みます。

2.第6次総合計画について

【重点施策について】

基本構想で示す「まち」を実現するため、第1期中期計画（令和4～7年度）で特に力を入れて実施する次の3つの施策を「重点施策」と位置づけます。

No	重点施策	目標など	考え方
1	WITHコロナ・ POSTコロナ 時代の 安全安心	新型コロナウイルス感染症の影響により、本市においても市民生活をはじめ、市内産業や行政運営など新たな生活様式や価値観が広がり、社会全体に様々な変化をもたらしています。このような中においても、徹底した感染対策のもと、経済の回復、市民生活の支援に継続して取り組んでいくとともに、社会情勢の変化を的確に捉える中で、WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全安心なまちを目指します。	<ul style="list-style-type: none">● 感染拡大防止のため、各施設や取組における感染対策を徹底するとともに、市民・活動団体への支援や啓発活動を行うことで、市内全体の感染拡大防止に努めます。● 市内の経済活動を支援するため、事業者による感染防止対策の強化や社会情勢の変化を捉えた事業展開への支援を充実します。

2.第6次総合計画について

【重点施策について】

基本構想で示す「まち」を実現するため、第1期中期計画（令和4～7年度）で特に力を入れて実施する次の3つの施策を「重点施策」と位置づけます。

No	重点施策	目標など	考え方
2	みんなで つくる子育てに やさしい 地域共生 社会	一人ひとりの子どもの特性や状況などに応じた切れ目のないきめ細やかな支援や、地域社会全体で子育てを行う環境をつくることで、人や地域などの多様な主体がつながり、地域や社会で支えあう子育てにやさしいまちづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none">● 地域全体で子育てにやさしいまちをつくることで、子育て世代だけでなく、すべての人を地域全体で支える切れ目のないサポート体制を構築し、人と人、人と地域等が世代や分野を超えてつながり、支えあうまちを目指します。● 安心して子どもを産み育て、子どもが健やかに育つことができるよう、子育て世代及び子ども自身をターゲットとした施策を展開し、子育て世代の転入増加・転出抑制や子どもが成長した時に宇治に留まる・戻ってきたいくなるまちを目指します。

2.第6次総合計画について

【重点施策について】

基本構想で示す「まち」を実現するため、第1期中期計画（令和4～7年度）で特に力を入れて実施する次の3つの施策を「重点施策」と位置づけます。

No	重点施策	目標など	考え方
3	活力あふれる 産業振興と 未来への 投資	将来にわたって持続発展できるまちをつくるため、地域資源を活かした市内産業の振興や地域の特性を活かした都市基盤整備など、活力あふれる産業振興と未来への投資により、市民や地域生活を支えるまちづくりを進めます。	<ul style="list-style-type: none">● 主に若者の減少がまちの少子高齢化、活力の低下、地域の担い手不足等につながるため、若者の雇用や起業に対する支援をはじめ、まちの活性化に寄与する中小企業の支援や、農業振興策、観光振興策を行い、活力あふれる産業振興を目指します。● 生活の利便性や安全性の向上に向けた道路・交通ネットワークの構築をはじめ、地域特性を活かした駅周辺の道路整備など、未来の宇治市の発展につながる都市基盤整備により、地域の活性化を図ります。